

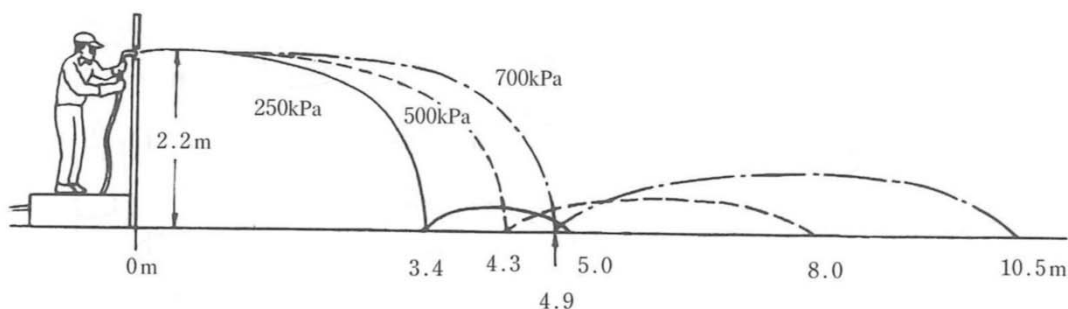
ガス切断の火花の飛散範囲

ガス切断で発生する火花は ガス圧により勢いよく飛散しますが、飛散した火の粉は 床、壁等に当たった際に跳ねるため、落下地点よりも さらに遠くへ飛んだり、思いもよらない方向へ飛散したりします。

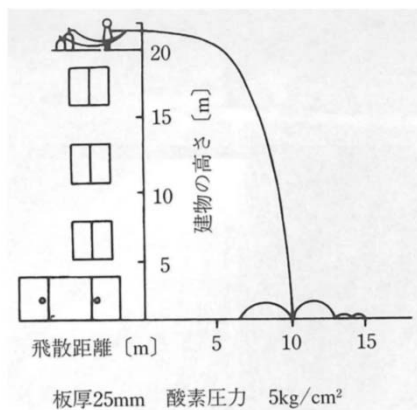
また、屋外作業の場合は 風向や風速などの環境によっても 飛散範囲が変わるため、注意が必要です。

※実験の結果、高さ2mの箇所で ガス圧 $2.5\text{kg}/\text{cm}^2$ (0.25MPa)で溶断作業を行った場合、火の粉は約3.4m飛び、床にバウンドして約5m飛散した。

◎ガスの火の粉は広い範囲で飛散するので、十分な養生を行いましょう！



ガス切断火花の飛散状況



ガス切断火花の高所からの落下飛散例